

令和8年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和8年2月25日

質問者（質問順）

- 1 おさかべ さやか 委員（自民党）
- 2 久保和弘 委員（公明党）
- 3 大岩真善和 委員（立憲党）
- 4 伊藤くみこ 委員（維新会）
- 5 深作祐衣 委員（国民主）
- 6 みわ智恵美 委員（共産党）

こども青少年局

局 別 審 査

1 おさかべ さやか委員（自民党）

1 保育所等経営課題分析・サポート事業について

- (1) 事業の目的と概要について伺いたい。
 - (2) 本市の保育所等の直近3か年の定員割れの状況について伺いたい。
 - (3) 保育・教育施設の多機能化として考えられるものについて伺いたい。
 - (4) 保育・教育施設の多機能化に向けた支援を積極的に行うべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 実態調査により現状を把握し、その結果を踏まえ、事業継続の支援や多機能化などの対策を丁寧に進めていただきたい。

2 障害児通所支援事業について

- (1) 保育・教育施設と児童発達支援事業所の併設におけるメリットや課題について伺いたい。
 - (2) メリットだけではなく、課題も念頭に置いた上で、取組を推進していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 保育・教育施設と児童発達支援事業所の一体化によるデメリットが起きないように、「支援が必要な子の生活の中での困り事を、その場でケアする」という考え方や理念を広めていただきたい。

3 放課後児童クラブへの支援について

- (1) 小規模クラブへの加算の創設により期待する効果について伺いたい。
- (2) 放課後児童支援員の処遇改善に向けた取組について伺いたい。

(要望) 今後も、放課後児童クラブが、不登校支援など、より多様な社会課題に対応できるよう、検討していただきたい。

4 プレイパーク支援事業について

(1) 出張プレイパークを実施する狙いについて伺いたい。

(2) 出張プレイパークは駐車場がある公園などで実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 常設のプレイパークを増やすとともに、常設の遊具を設置し、乳幼児だけでなく、学齢期のこどもの居場所、特に小学校高学年から中高生も集まれる居場所にしていただきたい。

5 こどもの性被害防止について

(1) 保育・教育施設向けの研修の実施状況について伺いたい。

(2) 放課後事業の取組状況について伺いたい。

(3) こどもの性被害防止に向けた決意について伺いたい。

(要望) こどもたちの心と体を守るため、全ての施設や事業者においてしっかり取り組んでいただきたい。

6 中学・高校生の園見学促進事業について

(1) 事業実施に当たっての工夫について伺いたい。

(2) 今年度明らかになった課題と来年度に向けた対応策について伺いたい。

(3) 参加者から寄せられた声について伺いたい。

(4) 本事業は保育士・幼稚園教諭の確保だけでなく、生徒たちの未来づくりにもつながる非常に意味のある取組であると考えますが、見解を伺いたい。

(要望) 本事業のような地域での職業体験は地域での就職につながるため、児童養護施設に入所している生徒が地元で就職できるよう、橋渡しの役割をしていただきたい。

7 5歳児健康診査について

- (1) 5歳児健康診査の導入に向けた検討状況について伺いたい。
- (2) 関係機関と連携した継続支援の方向性について伺いたい。
- (3) 5歳児健康診査を情報提供の機会として活用すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 健康診査の案内の機会を活用し、ペアレント・トレーニングなどの有益な情報提供をしていただきたい。

8 親子関係形成支援事業について

- (1) 今年度の親子関係形成支援事業で提供したプログラムの内容について伺いたい。
- (2) 講座実施の効果について伺いたい。
- (3) 令和8年度の事業展開の方向性について伺いたい。
- (4) 親子関係形成支援事業だけでなく、全ての子育て当事者に向けて、ペアレント・トレーニングの取組の対象を広げていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 久保和弘委員（公明党）

1 産後母子ケア事業について

- （１）受託事業者への支援強化の方向性について伺いたい。
- （２）利便性向上に向けた具体的な手続きの見直し内容について伺いたい。
- （３）更なる受け皿の拡充に向けて取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）受け入れ体制の検証も引き続き行いながら、更なる拡充を要望する。

2 母子専用型福祉避難所について

- （１）母子の避難にとって、よりよい備蓄品を充実すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （２）避難してきた母子に急な体調不良が発生した際の対応について伺いたい。
- （３）避難のしやすさに配慮し、利便性の高い場所に確保すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）少しでも避難しやすいよう、複数の交通機関が集まる場所への優先的な確保など、更なる工夫をお願いしたい。

3 こどもの目の異常の早期発見について

- （１）屈折検査の試行実施の状況について伺いたい。
- （２）精密検査対象者が確実に受診する仕組みをつくるべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 市庁舎、区庁舎での土日祝日預かり事業について

- （１）土日祝日預かりを区役所で実施するに当たっての設備環境や体制の確保について伺いたい。
- （２）今後の事業展開の方向性について伺いたい。
- （３）集客の多い場所や、交通の利便性が多い場所など、全ての区に設置していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) ニーズを的確に把握し、それに応じた事業の提供を要望したい。

5 地域子育て支援拠点事業について

(1) 日曜開所を実施する狙いについて伺いたい。

(2) 令和8年度の日曜開所の実施予定区数及び実施予定回数について伺いたい。

(3) 日曜開所の今後の展開について伺いたい。

(要望) 多くの家庭が利用できるよう、更なる拡充に向けた検討を一層進めていただくことを要望する。

6 こども食堂等支援事業について

(1) 過去3年間の補助金交付団体数の推移及び主な用途について伺いたい。

(2) こども食堂の横のつながりを強化するべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 区役所や学校を通じ、特に来てほしいこどもたちへこども食堂の情報を広く周知していただくとともに、運営団体の声を生かした、より良い支援を検討していただきたい。

7 寄り添い型生活支援事業について

(1) 児童育成支援拠点事業へ移行する狙いについて伺いたい。

(2) こども食堂の横のつながりを強化するべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 今後も、誰一人取り残さない環境づくりを更に力を入れて進めていただきたい。

8 児童相談所の体制強化について

(1) 東部児童相談所を開設するに当たっての決意について伺いたい。

(2) 一時保護所担当課長を配置し体制強化した目的について伺いたい。

(3) 児童福祉司及び児童心理司の必要数を早急に確保すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 本市の5か所の児童相談所が連携し、区役所や関係機関、地域支援者と専門性を生かした

きめ細やかな支援を進めることで、こどもたちの笑顔が広がることを期待したい。

3 大岩 真善和 委員（立憲党）

1 こども・子育て施策のより効果的な推進について

- （１）こども・子育て施策の効果検証のための指標について伺いたい。
- （２）指標の数値向上や目標達成に向けた今後の取組について伺いたい。
- （要望）市民の実感につながる、施策の推進をお願いしたい。

2 よこはまの一時預かりの充実について

- （１）令和7年度に実施したモデル事業に対する評価について伺いたい。
- （２）モデル事業を踏まえて、より一層事業を充実させていく必要があると考えるが、見解を伺いたい。

3 幼児期における保育・教育の重要性について

- （１）幼児教育・保育の質向上のための取組状況について伺いたい。
- （２）幼保小連携の取組について伺いたい。
- （３）幼児教育・保育の調査や研究を進めていくことが必要と考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）最新の知見を積極的に取り入れ、横浜の幼児教育や保育が日本をリードする存在となるよう、積極的に取り組むことを要望したい。

4 プレイパーク支援事業について

- （１）プレイパーク活動の意義について伺いたい。
- （２）多様な人材がプレイパーク活動につながるよう支援すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）こどもたちが自然に触れる体験ができる絶好の機会であるGREEN×EXPO 2027で、プレイパークの事業を体験・実現できるプログラムの実施を検討していただくことを要望する。

5 不正受給への対応について

- (1) 過去5年間にこども青少年局で発生した不正受給の件数、金額及び内訳について伺いたい。
 - (2) 不正受給の主な内容及び不正受給が繰り返し起きていることへの受け止めについて伺いたい。
 - (3) 不正受給を防ぐための局としての取組について伺いたい。
 - (4) 不正受給の根絶に向けた決意について伺いたい。
- (要望) 本市としてしっかりと指導監督に努めていただきたい。

4 伊藤 くみこ 委員（維新会）

1 5歳児健康診査について

- (1) 5歳児健康診査における健診方式について伺いたい。
- (2) 集団生活の様子の把握方法について伺いたい。
- (3) 支援内容を学校と共有する仕組みを構築すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 健康診査の質を確保すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 5歳児健康診査が、こども自身だけでなく保護者にとっても安心して就学を迎えるための支えとなる取組になることをお願いしたい。

2 変化する保育ニーズへの対応について

- (1) 4月入所における利用申請者数の3か年の推移について伺いたい。
- (2) 「新たに受入枠確保が必要な重点地域」の取組について伺いたい。
- (3) 保育ニーズを踏まえた、柔軟な発想による待機児童対策を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) こどもたちが適切で質の高い保育を受けられる環境を整えるため、多様な視点から柔軟に施策を進めていただきたい。

3 中学・高校生の園見学促進事業について

- (1) 取組への協力園数について伺いたい。
- (2) 実際に生徒を受け入れた園から寄せられた声について伺いたい。
- (3) 園でのボランティア体験後、参加者にその後の更なるフォローアップをすることで、事業がより効果的になると考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 保育士・幼稚園教諭不足の解消という大きな事業目的に向けて、更なる工夫を重ねていた

だきたい。

5 深 作 祐 衣 委員（国民主）

1 新生児聴覚検査事業について

- （１）新生児聴覚検査の未受検者数の推移について伺いたい。
- （２）受検後のフォロー体制の見直し状況について伺いたい。
- （３）新生児聴覚スクリーニング検査の対象拡大の方向性について伺いたい。
- （要望）母子手帳交付の際に保護者にも検査の重要性を伝えていただきたい。

2 里親委託の推進について

- （１）里親レスパイト・ケアの利用実績について伺いたい。
- （２）里親養育援助事業の利用条件の緩和の意義について伺いたい。
- （要望）これから里親になろうと検討している方に、当事業を伝えていく仕組みをつくっていただきたい。

3 地域療育センターについて

- （１）地域療育センターで実施するきょうだい児預かりにおける令和８年度予算の状況について伺いたい。
- （２）本市は地域療育センターで実施しているきょうだい児預かりを今後とも支援し、継続すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- （要望）障害児と全ての保護者に支援が届くよう、引き続きの取組を要望する。

6 み わ 智恵美 委員（共産党）

1 こどもの性被害防止について

- （１）日本版ＤＢＳに公的施設は義務付けられているが、義務付けされていない、認可外保育所や放課後児童施設における取組について伺いたい。
- （２）本市が積極的に認定取得に向けて働きかけていくのか伺いたい。
- （３）全てのこどもの放課後や、保育現場の安心・安全のための本市としての取組姿勢について伺いたい。
- （４）去年の横浜市内の児童相談所の一時保護所で発生した事件から、独自に取り組んでいる性被害を防ぐ取組について伺いたい。

2 市の児童相談所の専門職の配置について

- （１）新年度に増員しても、児童福祉司や児童心理司が国基準に届かないことに対する認識について伺いたい。
- （２）一時保護所夜間帯の勤務体制について、宿直ではなく夜勤に変えるべきであると考えますが、見解を伺いたい。
- （３）配置不足を解消する人員の募集をするべきと考えますが、見解を伺いたい。
- （要望）一時保護所夜間帯の勤務体制について、宿直を夜勤に改善することを要望する。

3 虐待死ゼロについて

- （１）にんしんＳＯＳヨコハマの取組の内容について伺いたい。
- （２）予期せぬ妊娠について伺いたい。
- （３）０歳児の虐待死を防ぐための取組について伺いたい。
- （要望）妊娠について、性教育で扱っていないことは大きな問題と考えており、包括的性教育に取

り組んでいただきたい。

4 児童家庭支援センターの充実について

- (1) 児童家庭支援センターの役割について伺いたい。
- (2) 要支援児童、虐待相談件数に見合う児童家庭支援センターの設置について伺いたい。
- (3) 区と児童家庭支援センターの関係づくりを強化すべきと考えるが、見解を伺いたい。

5 放課後児童支援員の処遇改善等について

- (1) 放課後児童支援員の処遇に係るアンケート調査の結果及び処遇改善の方向性について伺いたい。
 - (2) 調査結果の賃金は、家庭を持ち子育てしながら生活できる金額だと考えるか見解を伺いたい。
 - (3) 放課後児童クラブと放課後キッズクラブの保護者負担の格差を解消するため実施したアンケートについて、把握した内容に対する今後の取組について伺いたい。
- (要望) 放課後児童支援員の処遇が、保育士の処遇と同等となるよう、国にも求めていくことを要望する。